

第4学年 ●●町おこし隊(●●町をよりよくするために)

時数:総合的な学習の時間 6時間 実施時期:○月

1 ねらい

ドローンの実社会での活用を知るとともに、地域課題に目を向けて自ら解決したい課題を見出し、その解決に向けた具体的なアイデアを考え、その情報をまとめ発信することができる。

2 単元の流れ(1時間×6回=6時間、2時間×3回=6時間でも可)

1	学習計画づくり ビジュアル言語の活用の幅を広げる	学習計画づくり 情報収集⇒整理・分析(アイデア創出)⇒情報発信 テーマ:「かつらぎ町おこし隊を結成し、地域課題を解決する」 ✔ プログラミングしたドローンの動きを見てみよう ✔ 条件分岐などを知る
2	●●町の課題を整理しよう	✔ 社会科などの既習事項を活かし、かつらぎ町の現状のよさと課題を整理する 情報収集と整理・分析
3	●●町おこし隊1	✔ ドローンを活用して、人を助けたり喜ばせたりするアイデアを考える ✔ 実現の可能性を検討する
4	●●町おこし隊2	✔ 実際に考えたアイデアをもとに、ドローンを飛ばしてみる ✔ アイデアをまとめる
5	町役場の人に伝えよう	✔ 自分たちが考えたアイデアを伝え、町役場の人と情報交換する
6	学びの振り返り	✔ 自分の学びを振り返る(ルーブリック評価)

3 この単元で目指す子どもの姿

科学技術を用いて、地域課題を解決するためのアイデアを想像し、未来を自ら創造しようとする子
⇒次学年の「未来の日本や世界を創造する」につながる姿